

# テキスト分析による 立山黒部アルペンルート 一帯の観光イメージの 変遷

2/7 卒論発表会  
富山大学人文学部 人文地理学研究室  
4年 鍛冶花乃衣

1

## I はじめに①

### 問題の所在

- 1980年代後半に「リゾートブーム」が到来  
→以降、日本の観光研究が広がっていく。
- 観光研究の対象には観光地、観光資源、観光客  
といったものが挙げられる。  
→本研究では観光地のイメージについて検討
- メディアによる観光地のイメージはどのように  
創造されていったのか、そしてそれは本来の姿  
と同じものなのか？

2

## I はじめに②

### 既存研究

イメージの変遷や形成過程をテーマにしたものは、雑誌  
記事や旅行ガイドブックを資料とすることが少なくない。

- 内田 (1989)

長野県軽井沢町が「別荘地・高級避暑地」としてイメ  
ージされるようになった過程を雑誌記事や開発史を通して  
明らかにした。

- 有馬 (2015)

旅行ガイドブック『るるぶ富士山』を用いて、観光地と  
しての富士山のイメージ変遷を分析・考察した。

→本研究では、有馬 (2015) を基盤とする。

3

## I はじめに③

### 研究目的

- 1999年から2020年までの立山黒部アルペン  
ルート一帯の観光イメージの変遷を整理する。
- メディアによる立山黒部アルペンルートの観光  
イメージと観光地の実像を比較し、その差異を  
分析する。
- 観光地としての立山黒部アルペンルートの成立  
が、地域に利益をもたらしているかどうかを  
明らかにする。

4

## I はじめに④

### 研究対象

→立山黒部アルペンルート  
一帯

- 富山県の主要な観光地。
- 立山黒部アルペンルート  
一帯とは、室堂や称名滝  
などのほか、長野県松本  
市や富山県宇奈月町と  
いった周辺地域も範囲に  
入れることを意味する。



図1 称名滝 (筆者撮影)

5

## II 研究資料と研究方法①

### 研究資料

→『るるぶ立山黒部アルペンルート』シリーズ  
(JTBパブリッシング発行)

- 『るるぶ』シリーズは発行点数世界最多のガイ  
ドブックとしてギネス世界記録に認定。
- そのため、数ある旅行ガイドブックの中でも、  
特筆して当該地域のごく一般的な観光イメージ  
をあらわしていると考えられる。

6

## II 研究資料と研究方法②

### 研究方法

1. 1999年から2020年分の『るるぶ立山黒部アルペンルート』内の見出しを抜き出し、頻出単語を整理する。  
→テキスト分析用フリーソフトのKH Coderを使用。

なおKH Coderのシステム上、単語は最も分解された状態で抽出される。

例) 「世界遺産」→「世界」と「遺産」

ただし、複数の単語からなる特徴的な固有名詞は1つの単語として強制的に抽出した。

例) 「美女平」、「大町温泉郷」

7

## II 研究資料と研究方法③

2. 『るるぶ立山黒部アルペンルート』シリーズにおける観光イメージの変容を検討するために、対応分析をおこなって4つの時期に区分する。

3. 区分した時期ごとの共起ネットワークの結果から、分析・考察する。

4. 社会的背景による時期区分をおこなう。

5. ガイドブックにより形成された観光イメージと、地域の実像を比較する。

以上、5つの段階を踏まえて分析する。

8

## III 結果① (立山黒部アルペンルート一帯の観光要素)

表1 『るるぶ立山黒部アルペンルート』の見出しに使用された単語 (頻出単語) の総出現回数

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
立山	364	見る	65
アルペンルート	242	路線	62
立山黒部アルペンルート	232	道	64
歩く	180	平湯丹	63
黒部	164	高沼	63
カネ中	146	建物	62
峠谷	139	下	60
コース	138	駅	59
温泉	121	湯	58
雪山	121	峠	58
野郎っ隊	117	ツツン	57
宿屋	114	エゾ	56
トロッコ	107	室空平	54
自然	97	標高	54
観光	84	温泉	54
初級	86	日本	53
高級	85	北アルプス	52
電車	85	魅力	52
乗り物	79	裏上	51
宿屋	74	観光	50
美女平	71	トリッキング	49
宿	70	巨大	49
大自然	70	道	48
カルデラ	68	ルート	47
湖	68	山々	47

(1999年～2020年発行『るるぶ立山黒部アルペンルート』より作成)

9

## III 結果② (対応分析による時期区分)

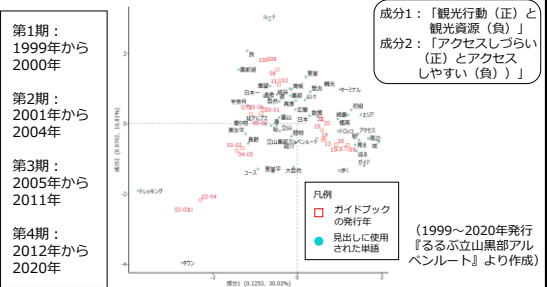


図2 『るるぶ立山黒部アルペンルート』の見出しに使用された各単語とその出現回数の対応分析の結果

10

## III 結果③ (第1期, 第2期の共起ネットワーク)

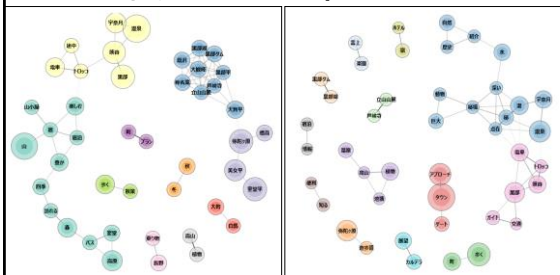


図3 第1期 (1999年から2000年) のデータによる共起ネットワーク分析

図4 第2期 (2001年から2004年) のデータによる共起ネットワーク分析

## III 結果④ (第3期, 第4期の共起ネットワーク)

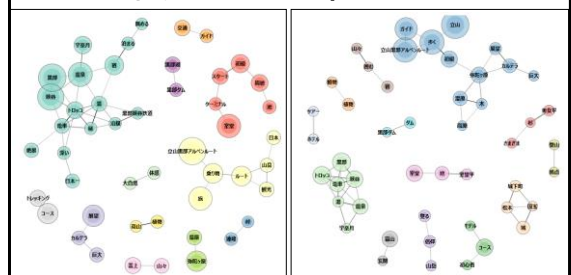


図5 第3期 (2005年から2011年) のデータによる共起ネットワーク分析

図6 第4期 (2012年から2020年) のデータによる共起ネットワーク分析

### Ⅲ 結果⑤-1 (社会的背景による時期区分)

- 第1期：安定期  
1999年から2006年
- 第2期：回復期  
2007年から2010年
- 第3期：転換期  
2011年から2014年
- 第4期：停滞期  
2015年から2020年

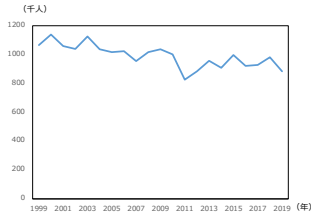


図7 1999年から2019年における立山黒部アルペンルートの入り込み人員数の推移 (立山黒部貴光株式会社ホームページ、富山県観光客入込数より作成)

13

### Ⅲ 結果⑤-2 (社会的背景による時期区分)

- 第1期 (安定期)
- 2001年→アメリカ同時多発テロ事件、立山黒部アルペンルート全線開業30周年
- 第2期 (回復期)
- 2007年→世界金融危機の発生 (2010年頃まで)
- 第3期 (転換期)
- 2011年→東日本大震災 2014年→消費税増税
- 第4期 (停滞期)
- 2015年→北陸新幹線開業 (長野・金沢間)

14

### Ⅲ 結果⑤-3 (社会的背景による時期区分)

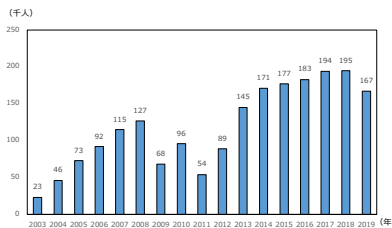


図8 2003年から2019年における立山黒部アルペンルートの訪日団体客数 (立山黒部貴光株式会社ホームページ、富山県観光客入込数より作成)

15

### Ⅳ 考察

- 『るるぶ』による立山黒部アルペンルート一帯の観光イメージ  
…自然溢れる探勝の地
- 立山黒部アルペンルート運営側 (= 立山黒部貴光株式会社)  
…「世界有数の山岳観光ルート」、自然保護と環境保全への取り組み
- 立山町  
…立山の環境保全、グリーン・ツーリズムの促進  
⇒ガイドブックが創出した立山黒部アルペンルート一帯の観光イメージと、運営や地域が考える観光像に大きな差異は見られなかった。

16

### Ⅴ おわりに

- 1999年から2020年における立山黒部アルペンルート一帯の観光イメージは、主に自然探勝型の観光地として大きく変化することはなかった。
- 観光地としての立山黒部アルペンルート一帯は平成に入り、緩やかに国内人気が増加する一方、外国人気は増加傾向にあった。
- 立山黒部アルペンルートの存在が、立山町に「グリーン・ツーリズム」事業という観光振興の糸口を与えた。

17

### 参考文献

- 有馬貴之 2015 旅行ガイドブックにみる富士山観光のイメージ変化—『るるぶ富士山』の目次を対象としたテキスト分析— 地学雑誌 124(6) : 1033-1045.
- 稱本健太郎・岡田昌彰 2007 京都タワーのイメージ変遷に関する研究. 環境システム研究論文集 35 : 47-52.
- 浮田典良・伏見能成 1999 新旧ガイドブックを通して見た河内の「名所」. 歴史地理学 41(2) : 23-34.
- 内田順文 1989 軽井沢における「高級避暑地・別荘地」のイメージの定着について. 地理学評論 62(7) : 495-512.

18

## 参考文献

- 大澤健 2010 1990年代における観光の広がり  
と観光振興手法の転換. 経済理論 355 : 119-140.
- 神田孝治 2001 南紀白浜温泉の形成過程と他所イ  
メージの関係性—近代期における観光空間の生産  
についての省察—. 人文地理 53(5) : 430-451.
- 十代田朗・野崎哲矢 1999 観光地としての立山黒  
部アルペンルートの形成過程と富山県側での論議.  
ランドスケープ研究 63(5) : 743-748.
- 筒井一伸・澤端智良 2010 外国人観光客を対象と  
したグリーン・ツーリズムの可能性と課題—マー  
ケティング分析の視点から—. E-journal GEO  
5(1) : 35-49.

19

## 参考文献

- 鶴田英一 1994 観光地理学の現状と課題—日  
本と英語圏の研究の止揚に向けて—. 人文地理  
46(1) : 66-84.
- 西山萌・加賀美雅弘 2016 横浜における観光  
空間の形成と変容—昭和初期の旅行ガイドブ  
ックを用いた分析—. 学芸地理 72 : 23-41.
- 濱田琢司 2002 観光ガイドブックに見る地域  
と工芸—九州地方のやきものの場合. 地理科学  
57 : 105-119.
- 原田ひとみ 1984 “アンアン” “ノンノ”の旅情報  
—マスメディアによるイメージ操作—. 地理  
29(12) : 50-57.

20

## 参考文献

- 山形俊之 2013 平成登山ブームに関する一考  
察. 湘北紀要 34 : 189-204.
- 神田孝治 2009. 『観光の空間 視点とアプ  
ローチ』ナカニシヤ出版.
- 溝尾良隆 2003. 『観光学—基本と実践』古今  
書院.
- 『るるぶ立山黒部アルペンルート』1999～  
2004年発行分 JTB.
- 『るるぶ立山黒部アルペンルート』2005年～  
2020年発行分 JTBパブリッシング.

21